

各 位

2022年9月16日

株式会社天夢人

北は北海道から南は鹿児島まで！  
JR・私鉄など鉄道に使われる「すみ丸ゴシック体」「ゴシック体」などの書体を紹介  
旅鉄 BOOKS061『鉄道文字の世界 旅して見つけたレトロな書体』発刊

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2022年9月16日に、旅鉄 BOOKS061『鉄道文字の世界 旅して見つけたレトロな書体』を刊行しました。



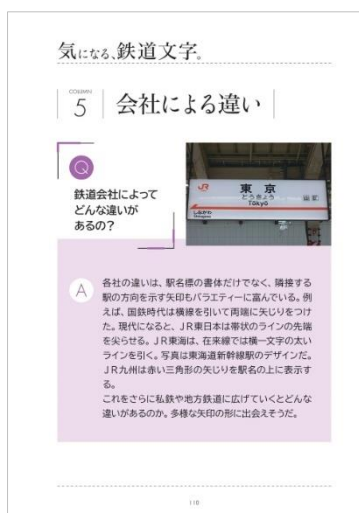
駅構内や駅舎に掲示されている駅名標や案内板。その文字は鉄道会社や時代によってさまざまな書体で使用されており、同じ書体でも地域などにより微かな差があることをご存じでしょうか。本書では、国鉄時代によく使用された「すみ丸ゴシック体」や現在使用されている「ゴシック体」、レトロな手書きの書体などバラエティ豊かな鉄道文字を、著者が全国を巡って集めた写真とともに紹介します。掲示されている駅や書体の説明、撮影された日時を駅ごとに解説。本を眺めているだけで旅をしているような気分になり、「鉄道文字」の世界へ誘います。

## 本書の特徴① 写真は大きく、使われている文字の特徴が分かる



第1章から7章まで、駅でみかける鉄道の文字を紹介。写真は大きく掲載しているので、駅ごとの文字の特徴が分かりやすく、他の文字と比較が容易です。また、本文では著者が旅をした際の状況を臨場感たっぷりにお伝えし書体の解説も多く盛り込んでいます。いつも見ている駅名標が何という名前かの書体なのか、ぜひ探してみてください。

## 本書の特徴② 鉄道文字の疑問を分かりやすく解説



各章の終わりには、鉄道文字に関する謎を取り上げています。駅名を書いた看板の設置場所、製造方法によって生まれる文字の違い、鉄道会社によって異なる文字など、さまざまな謎を解き明かします。

### 本書の特徴③ グッドデザイン賞を受賞した駅名標に迫る



巻末には特別コラム「ひたちなか海浜鉄道の駅名標をめぐる旅」を掲載。グッドデザイン賞を受賞した同社の駅名標について、社長の吉田さん、デザイナーの小佐原さんにお話を伺いました。

## もくじ

はじめに 鉄道文字をめぐる旅  
鉄道文字 INDEX

### 第1章 文字の宝探し

札幌／新函館北斗／釧路／帯広／東釧路／苗穂／川部／一ノ関  
COLUMN 1 気になる、鉄道文字。「駅名標の設置場所」

### 第2章 文字の背中

仙台／逢隈／浜吉田／亘理／鹿島／原ノ町／浪江／富岡／竜田／木戸／草野  
COLUMN2 気になる、鉄道文字。「文字の凹凸」

### 第3章 時代を映す文字

桑折／伊達／郡山／小山／通洞／後閑／上牧／津久田／敷島／寄居／南浦和／大宮／  
四街道／横芝／成田／松戸／新松戸  
COLUMN3 気になる、鉄道文字。「ピクトグラム」

### 第4章 鉄道と文字

御嶽／府中本町／新宿／原宿／目黒／品川／泉岳寺／田町／新橋／上野／日暮里／田端／  
池袋／新日本橋／馬喰町  
COLUMN4 気になる、鉄道文字。「同じ書体？」

## 第5章 てのひらの文字

根府川／大平台／小田原／桜木町／横浜／湘南台／新川崎／京急川崎／鶴見／  
竹の下踏切／扇町／越後湯沢／新潟／軽井沢／静岡／三河安城／踏切道黄金第1号  
COLUMN5 気になる、鉄道文字。「会社による違い」

## 第6章 旅と鉄道文字

安曇川／北小松／比良／志賀／蓬莱／和邇／堅田／唐崎／長岡京／四条畷／神戸／  
新神戸／耳成／東岡山／糸崎  
COLUMN6 気になる、鉄道文字。「文字の見やすさ」

## 第7章 文字のしぶとさ

西岩国／玖珂／櫛ヶ浜／徳島／琴平／高松／多度津／小倉／門司港／人吉／大畑／大畑／  
宇佐／飫肥／真幸／隼人  
COLUMN7 気になる、鉄道文字。「文字集めの旅」

特別コラム ひたちなか海浜鉄道の駅名標をたどる旅  
おわりに 出会った今を残す

## 著者

中西あきこ（なかにしあきこ）

1975年、神奈川県生まれのフリーライター。二松学舎大学大学院修了。大学時代より書道を学ぶ。2008年、月刊「旅と鉄道」（鉄道ジャーナル社）で地下鉄路線を地上でめぐる「二駅歩き」の連載をきっかけに、地下鉄に残る古い文字に興味を持つ。2013年、「鉄道デザインEX」（イカロス出版）小特集の取材で、国鉄時代に制定された統一書体すみ丸ゴシックと出会う。以来、手書きの駅名標文字のとりこになる。2014年に月刊「鉄道ジャーナル」で連載を開始。2016年にそれをまとめた『されど鉄道文字 駅名標から広がる世界』、2018年に続刊となる『駅の文字、電車の文字 鉄道文字の源流をたずねる』（同社刊）を上梓。時代感覚あふれる鉄道の看板や書体をたずねて取材を続けている。

## 【書誌情報】

書名：旅鉄 BOOKS061 鉄道文字の世界 旅して見つけたレトロな書体

仕様：A5判・160ページ

定価：1980円（税込）

発売日：2022年9月16日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3bztOT0>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月21日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

### 【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:近江

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: [info@temjin-g.co.jp](mailto:info@temjin-g.co.jp)

URL: <https://www.temjin-g.co.jp>